

中心市街地活性化 全国勉強会 2026

中心市街地活性化協議会の関係者が相互に情報共有・ネットワーク形成を図り、地域間の交流や各地の課題解決の手がかりを得ることを目的に開催します。

テーマは昨年度に引き続き、『**持続的なエリアの活性化**』とし、これからの中心市街地、商店街活性化の考え方や方向性等について紹介します。また、個別テーマでのグループディスカッションを通して、これからの中心市街地活性化について考える機会とします。

開催日時 **2027. 1. 28** [木]
10:00～16:55

参加無料 (事前申込制・先着50名)
※オンライン配信は実施しません。

会場 **東京都港区虎ノ門3-5-1 虎ノ門37森ビル
9階 (中小機構本部会議室)**
地下鉄日比谷線 [虎ノ門ヒルズ] 駅A2a出口より徒歩約5分

お申し込み ※昨年度より申込期間が早めです。ご注意ください。

申込開始 **2026.11.16** [月] 12時～

申込締切 **2026.12.4** [金] 17時必着

プログラム詳細・参加申込の入力フォームはこちら

中心市街地活性化協議会支援センターホームページ「まちかつ」
<https://machi.smrj.go.jp/>

まちかつ

検索

参加申込フォームの公開は、**2026.11.16 [月] 12時から**です

※本勉強会の対象者以外からのお申し込みについてはお断りすることがございます。

対象者 全国の中心市街地活性化協議会及び協議会
設立検討地区における事業実施関係者
(行政、商工会・商工会議所、まちづくり会社、中心市街地
整備推進機構、商店街、民間事業者など)

プログラム

開会 10:00

10:05～12:05 **基調講演「持続的なエリアの活性化の条件とは」
和歌山大学 副学長 足立 基浩 氏**



2001年、ケンブリッジ大学大学院土地経済学研究科にて
博士号を取得。
政策統計解析、都市再生論などが専門分野。
国立大学法人 和歌山大学副学長、経済学部教授
株式会社 紀陽銀行 社外取締役
内閣府中心市街地活性化評価・推進委員会 委員長
(2023年)
全国商店街振興組合近代化研究会 委員長 (2024年)
地域にかがやくわがまち商店街表彰 審査委員長
(2026年)
主要著書 『新型コロナとまちづくり』見洋書房 (2021年)
『シャッター通り再生計画』ミネルヴァ書房 (2010年、不動産
協会賞を受賞) など。

13:00～15:00 **事例学習・グループディスカッション (120分)**
15:15～16:15 各グループの結果共有
16:15～16:45 総括 (足立 基浩 氏)
16:45～16:50 中小機構の支援策について

閉会 16:55

※講演者、講演内容等は事前の予告なく変更する場合があります。

主催 中心市街地活性化協議会支援センター
(独立行政法人中小企業基盤整備機構内)

※中心市街地活性化協議会支援センターは、日本商工会議所、全国商工会連合会、
全国中小企業団体中央会及び全国商店街振興組合連合会の協力をもって設置及び
業務等を行っています。

お問い合わせ
独立行政法人中小企業基盤整備機構 (中小機構)
高度化事業部 まちづくり推進室
(中心市街地活性化協議会支援センター)
E-mail kyogikai@smrj.go.jp

個別テーマ グループ

エリアマネ全体	1	エリアマネジメント成功のキーを探る
地域ビジョン	2	地域ビジョン・地域戦略
組織と人材	3	合意形成・組織連携
	4	人材の発掘と育成、人材活性化
財源と事業性	5	収益性・稼ぐ力向上
	6	資金調達・資金管理
空間活用	7	公共空間活用・ウォークブル・回遊性向上
	8	空き店舗活用・リノベーション
情報発信・DX	9	情報発信・伝える力の向上
	10	地域DX・IT活用

【参加の仕方】

本勉強会のテーマである「持続可能なエリアの活性化」に関係する、10の個別テーマに沿って、参加者がグループに分かれてディスカッションを行います。

- ▶ 左の1～10の個別テーマから、1参加者につき希望するものを3つ選択してください。
- ▶ 参加申込時に希望をお知らせください。
- ※原則として、事前に選択いただいた個別テーマに参加いただきますが、希望者の多少によって、別のグループへの参加をお願いすることがあります。
- ※参加希望が少ないグループは、無しとすることもあります。

— コーディネーター紹介 —

以下のまちづくり専門家のほか、足立基浩氏が、事例学習・グループディスカッションのコーディネーターをいたします。

※50音順

東 朋治氏

(株)商業タウンマネジメント
代表取締役



「創業支援」「空き店舗対策」を中心に主に北関東から北九州まで商店街、市場、中心市街地などを飛び回る日々。コロナ禍の2021年から栃木県鹿沼市で仲間たちと空き店舗対策の具現化の一環として『チャレンジキッチン串カツJu-So』も展開中(関東支店)

綾野 昌幸氏

生駒市 生涯学習課専門官



前職は伊丹市職員で、中心市街地活性化を15年担当。中心市街地活性化基本計画を2度策定し、内閣府認定を得る。バルなどソフト事業を民間事業者と連携し数多く実施。図書館、公共広場を活用した事業に対し、それぞれに賞を受賞。

伊藤 大海氏

神奈川県秦野市中心市街地
タウンマネージャー



まちづくりLand for Next Generations.代表。地域資源・プレイヤー発掘、動機付けからの取り組みをデザインし、計画・実行し構造変革も図る支援を各地で行う。タウンマネージャーや全国公募副市長級特別職など、民と公それぞれの立場から取り組む。

大橋 賢也氏

(株)プランニングコンサルタント
代表取締役



「ものづくり、まちづくり」をテーマに、中心市街地の活性化、商店街や地場産業の活性化、まちづくり会社の経営等、行政の政策立案、民間の事業開発等を指導・支援している。

岡本 真司氏

(株)SORTIE 代表取締役



歴史的町並みの保存・再生をきっかけに中心市街地にも関わり25年超。商業活性化ソフト事業、再開発ビル商業計画、タウンマネージャー業務等に関わる。「報告書に載らないまちづくり」を大切にして、地域の自立・成長を促す支援を心掛ける。

小口 英二氏

たじみDMO COO



まちづくり会社と観光協会が統合した組織において、中心市街地活性化と観光の振興に取り組む。地域の発信拠点となるヒラケビルなどリノベーションによる魅力づくりや地域内の合意形成への取り組みを現場の実務者として行っている。

下田 孝志氏

山形まちづくり(株) 常務取締役



これまでの常識にとらわれない柔軟な発想で、活性化へ向けたアイデアを次々と事業化。地域の魅力や価値の向上を図るため、暮らしの視点や日常の豊かさを重視した独自の取り組みを進めており、若年層からのまちづくり人材育成にも携わる。

長坂 泰之氏

流通科学大学商学部教授



商業集積エリア(商店街、地域SC、中心市街地、津波被災地等)のハード・ソフトの整備・再生・復興支援が専門。著書に中心市街地活性化のツボ(単著)、復興陸前高田〜ゼロからのまちづくり〜(共著)他。中小企業診断士、地域活性化伝道師。

矢部 久智氏

(協・連)岡山市表町商店街
連盟 理事
表町エリアマネジメント(株)
代表取締役



岡山市の表町商店街で文房具店を経営。商店街理事として活動する傍ら、まち会社(表町エリアマネジメント(株))を立ち上げ、収益事業による自走可能なまちづくりを実践。全国約120地域で同じ商業者の目線での個店と地域の支援を行う。